

子ども堺学をまとめよう

中学3年生対象

目標

これまで学んできた「子ども堺学」の学びの成果などを、「子ども堺学ミニ論文」等にまとめることを通して、市民社会の一員としての自覚を持つとともに、これからの堺について考えを深めることができる。

プログラム概要

- ①今までの「子ども堺学」で学んだことを振り返る。
- ②前時を踏まえながら、いろいろな方法で書きたいテーマを設定する。
- ③資料4～6を参考にしながら、ミニ論文等を書く。
- ④友だち同士でミニ論文等を説明し合いながら、すぐれた作品を審査し、選定する。

授業時間数

10時間

外部講師 教育資源の活用

主な教科等 関連教科等

主となる教科等：総合的な学習の時間
関連教科等：国語科、社会科

他の分野への応用

「子ども堺学」 ポータルサイトの活用

[トップ](#) → [教員ページ](#)

<http://sd.sakai.ed.jp/>

学習の流れ

① 今までの「子ども堺学」で学んだことを振り返ろう

■今までの「子ども堺学」で学んだことを振り返る。

- ・今までの学習した「子ども堺学」の活動を振り返り、印象的だったことや感じたことなどを話し合う。

② いろいろな方法を使って、ミニ論文等のテーマを決めよう

■いろいろな方法を使って書きたいテーマを設定する。

- ・KJ 法的な手法で課題を設定する。
- ・ウェビングでイメージを広げて課題を設定する。
- ・問題を序列化して課題を設定する。

③ ミニ論文等を書こう

■資料4～6を参考にしながら、ミニ論文等を書く。

- ミニ論文(レポート)
 - ・テーマ、テーマ設定の理由・きっかけ、目的、方法、結果、考察。
- 新聞
 - ・テーマ、記事の優先順位の決定、見出し、構成、自分の考え
- ポスター
 - ・最も伝えたい内容、見出し・タイトル、グラフ、説明の文章

④ ミニ論文等を読み合おう

■友だち同士でミニ論文等を読み合いながら、感想を述べ合う。

- ・掲示をして読み合う。
- ・ポスターセッションをする。
- ・全体で発表する。

■学習の振り返りを行う。